

企画課	令和7年度（2025年度）大阪・夢洲地区特定複合観光施設設置運営事業事業計画について	令和7年4月18日
<p>1 趣旨</p> <p>特定複合観光施設区域整備法第16条第4項に基づき、国土交通大臣より、大阪・夢洲地区特定複合観光施設設置運営事業に係る令和7年度事業計画の届出に関する通知があったところ、これを報告するもの。</p> <p>なお、認定設置運営事業者等は、同法に基づき、毎事業年度の開始前に事業計画を作成し、国土交通大臣に届け出ることとされている。</p> <p>2 参考資料</p> <p>「特定複合観光施設区域整備法第16条第4項に基づく事業計画の届出に関する通知について」（令和7年4月2日、国土交通大臣）</p> <p>事業計画（別添1）</p> <p>事業計画添付資料（別添2）</p>		

観 参 第 7 2 1 号  
令 和 7 年 4 月 2 日

カジノ管理委員会委員長 佐藤 隆文 殿

国土交通大臣 中野 洋昌

特定複合観光施設区域整備法第 16 条第 4 項に基づく  
事業計画の届出に関する通知について

特定複合観光施設区域整備法（平成 30 年法律第 80 号。以下「法」という。）第 16 条第 1 項の規定に基づき、令和 7 年 3 月 31 日に大阪 I R 株式会社より下記の資料の提出がありました。

法第 16 条第 4 項の規定に基づき、その旨を通知します。

記

- ・ 事業計画（別添 1）
- ・ 事業計画添付資料（別添 2）

以上

令和 7 年度（2025 年度）  
大阪・夢洲地区特定複合観光施設設置運営事業  
事業計画

令和 7 年（2025 年）3 月 26 日  
大阪 I R 株式会社

## 目 次

はじめに.....	1
<b>I. 本年度における I R 事業の概要・工程.....</b>	<b>1</b>
1. 本年度における I R 事業の概要 .....	1
2. 本年度における I R 事業の工程 .....	1
<b>II. 収支計画・資金計画 .....</b>	<b>2</b>
1. 収支計画及び資金計画 .....	2

## はじめに

I R整備法第16条第1項の規定により、カジノ事業の収益を活用して設置運営事業等を円滑かつ確実にを行うため、令和7年度（2025年度）における大阪I R株式会社の事業計画を次のとおり定める。

なお、本事業計画で別に定める場合を除き、使用する用語の定義及び留意事項は、区域整備計画に定めるところに従う。

## I. 本年度におけるI R事業の概要・工程

### 1. 本年度におけるI R事業の概要

令和7年度（2025年度）においては、各I R施設の詳細設計及びI R準備工事を完了し、各I R施設の建設工事に着手する。また、必要となる関係者との工事調整や行政協議等を行いながら、各I R施設の建設工事を実施する。

なお、本年度中のI R施設の営業の開始は予定しておらず、カジノ事業の収益を活用した事業は想定されない。

### 2. 本年度におけるI R事業の工程

#### (1) I R事業の工程

- ・令和7年（2025年）4月～
  - ▶ 各I R施設の詳細設計
  - ▶ I R準備工事の実施
  - ▶ 各I R施設の建設工事の発注・着手・実施（関係者との工事調整や行政協議等を含む。）
  - ▶ 各I R施設の設備・内装設計
  - ▶ 開業準備計画作成の着手
  - ▶ マーケティング、ブランディング活動の着手

※令和7年度末（2025年度末）までに、上記に記載した実施事項を完了又は進行中の状態とする。

#### (2) I R事業用地の土地課題対策

I R事業用地の土地課題対策（土壌汚染対策・液状化対策・地中障害物撤去）<sup>1</sup>について、令和7年度（2025年度）においては、令和5年（2023年度）12月に開始した液状化対策工事（地盤改良工事）及び令和6年（2024年度）8月に開始した地中障害物撤去工事

---

<sup>1</sup> 大阪府が令和5年度債務負担行為（788億円）を設定し実施している大阪・夢洲地区特定複合観光施設用地に係る土地改良事業

を継続して実施する。また、令和7年（2025年）4月頃を予定している各IR施設の建設工事に併せて、土壌汚染対策工事を実施する。

## II. 収支計画・資金計画

### 1. 収支計画及び資金計画

令和7年度（2025年度）の収支計画及び資金計画は、次のとおりである。

なお、令和7年度（2025年度）の資金需要としては、主に、建設工事費用、準備工事費用、詳細設計費用及び融資関連費用等が見込まれるが、必要となる資金需要への対応は、中核株主からの出資により適切に行う。

#### (1) 令和7年度（2025年度）収支計画

	2026年3月期
営業費用	約70億円
当期純利益	約▲100億円

#### (2) 令和7年度（2025年度）資金計画

資金の内訳 及び 調達方法	種類	金額	調達割合	資金提供者
資本金	普通株式	約1,000億円	50%	合同会社日本MGMリゾート
		約1,000億円	50%	オリックス株式会社
資金調達合計		約2,000億円	100%	

以上

事業年度 年度	3年目 令和7年度（2025年度）			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
設計				
工事				

\*1：大阪市が令和5年度債務負担行為（788億円）を設定し実施している大阪・夢洲地区特定複合観光施設用地に係る土地改良事業